

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	0401010	予算コード	01046500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A	
事務事業名	災害対策事業	正規職員数	2.16	国庫支出金	533	有効性	B	毎年発生している大規模な災害により市民の防災意識が高まっており、これを機に自助・共助・公助のバランスのとれた総合的な防災体制をさらに強化する必要がある。		
担当課	危機管理課	嘱託職員数	2.1	府支出金	0	効率性	B			
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0.15	市債	0	妥当性	A			
	■法律・政令・省令	歳出(千円)		その他	17,318	受益者負担	該当なし			
	災害対策基本法	人件費総額	24,250	一般財源	43,775	緊急性	A			
	南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律 水防法			減価償却費	0					
事業費			事業費	37,376						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	61,626	公的関与		A	事務事業実施内容			
実施手法	市直営	市民1人当たりコスト(円)	625	実施主体・委託化		A	草の根防災訓練の実施、地域の絆づくり登録制度の実施、災害時支援協定の締結、大防災訓練の実施、地域防災計画等修正及び総合ハザードマップ作成(令和3年度~4年度・2ヶ年業務)、自主防災組織助成事業、新型コロナウイルス感染症対策のための抗原検査キットの備蓄、新型コロナウイルス感染症による健康観察者への食料等支援			
対象		活動指標	R3実績							
不特定の市民	対象数	草の根防災訓練等実施回数	78.0	他の事務事業との関連		A				
市民全体		備蓄食糧	1.0	透明性		A				
事業の内容		防災意識の啓発(防災啓発パネル展等)	0.0	財政健全化計画		該当なし				
泉佐野市地域防災計画に基づく防災体制の整備、草の根防災訓練、防災意識の啓発、災害時用の備蓄物品、防災資機材等の整備、維持管理を行っている。 泉佐野市国民保護計画に基づく体制整備、訓練、啓発などを行っている。		防災資機材等の点検	2.0	財政健全化の取組		該当なし				
		小規模風水害時等動員	4.0	改革改善プラン達成度		該当なし				
		成果指標	R3実績							
		草の根防災訓練参加人数	5,811.0							
		避難所生活者数に対する備蓄の割合	299.89							
		災害時用備蓄食糧	35,609.0							
事業の目的	大規模災害を想定し、防災関係機関と連携、相互協力のもと、「泉佐野市地域防災計画」に基づく、迅速かつ的確な災害応急対策を実施する防災体制の強化確立を図るとともに市民の防災意識向上に資する。		防災資機材等点検	2.0						
			小規模風水害時等動員	1,873.18						
			コスト指標	R3実績						
			草の根防災訓練に係る経費	1,179.8						
		災害時用備蓄食糧	2,085.1							
		防災資機材点検に係る経費	521.4							